

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農地林務課	■担当係	農地林務係
■評価事業名称	国営造成施設管理体制整備促進事業負担金		
■評価事業コード	050200 - 109	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり	
	■基本施策	03 魅力ある農林業の振興	
	■施策	01 農業の生産性向上	
■事業の種類	06 負担金・補助金(ソフト事業)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称			
■関連計画の名称			
■事業の目的と概要	国営造成施設(水利施設)の適正な管理水準、費用分担等を検討し、管理体制の整備強化を図る。国営造成施設の管理、整備強化を図る為の関係団体への負担		

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
03	猿ヶ石用水地区(国営造成施設管理体制整備)	地域農家		推進活動委員会2回 協議会開催2回 施設見学会2回 江刺産業まつり参加
04	猿ヶ石北部地区(国営造成施設管理体制整備)	地域農家		推進活動委員会2回 協議会開催2回 施設見学会1回 とうわ産業まつり参加 JA花巻農業まつり参加
05	豊沢川地区(国営造成施設管理体制整備)	地域農家		推進活動委員会3回 協議会開催2回 施設見学会4回 JA農業まつり参加 はなまき産業大博覧会参加
06	岩手中部地区(国営造成施設管理体制整備)	地域農家		推進活動委員会2回 協議会開催2回 奥寺堰ウォーキング開催 奥寺堰出前講座2回 JA花巻北上農業祭参加

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	8,200	7,227	7,195	7,230	
人件費	823	491	1,947	4,406	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	9,023	7,718	9,142	11,636	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	活動実績(一地区当り) 協議会開催2回 推進活動委員会3回 年25回	25回	25回	25回	25回	
03	活動実績	25回	25回	25回	25回	
04	会議1回あたりコスト	360,920円	308,720円	365千円	465千円	

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

協議会の開催、施設の啓蒙活動及び施設の管理等適切に実施されている。

問題点・課題等

国営造成施設管理体制整備促進事業実施要綱の一部改正により、事業実施機関が、平成26年度とされていたものが、平成29年度まで延伸されたこと。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

補足説明